

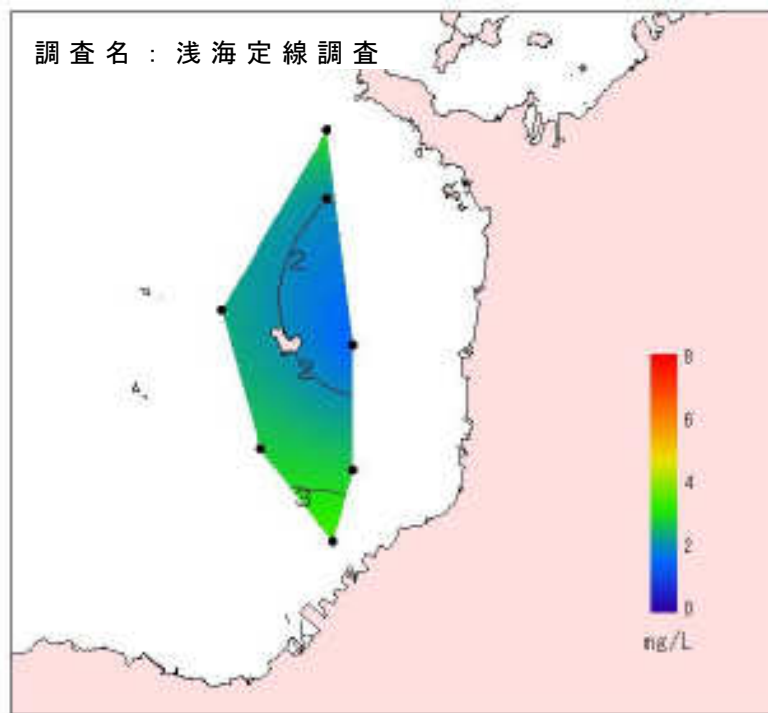
## 燧灘貧酸素情報（第 3 号）

香川県水産試験場

9 月 2 日観測結果

前回（8 月 15 日）より溶存酸素濃度（DO）が低い状態が続いています。広範囲で 3mg/L を下回っており，最も低かった伊吹島東部では 1.5mg/L でした。

表層と底層の水温差は小さくなっていますが，例年鉛直混合が始まる今月中旬頃までは，もうしばらく DO が低い状態が続くものと思われます。



底層の溶存酸素濃度分布

## 溶存酸素濃度（DO）の目安\*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

\* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。